



柘榴の実の闇の中に葬れ

無花実の葉裏の闇の中に葬れ

幼年のおれは黄金獅子の背にまたがり
母の溺死体とともに

ぼろぼろの脆い風景をよぎるのである

おまえはきいていたか

きいてきこえぬふりをしたか

てあしをそがれておれのむすめが

よごとよごとないているのを

ここをほってくれよう

ここをほってくれよう

まっしろにさいたうめのきのしたを

すぎもりのなかのふるいどのふちを

くずれかかったどべいのふちを

がけのしたのいずみのふちを

むらのはずれのいわのしたか

むらのはずれのじぞうのしたか

ああ　そうではないのだよう

はいくぐり　はいくぐり　はいくぐりの

むすめ

おおきなろばたのしただよう

もりのなかのいばらのなかか

むらのはずれのはやしのなかか